

**コメント**

**1.水痘**

定点当り3.29人とやや増加しています。安芸区6.5人、東区5.7人となっています。2月以降例年より多い状態が続いています。

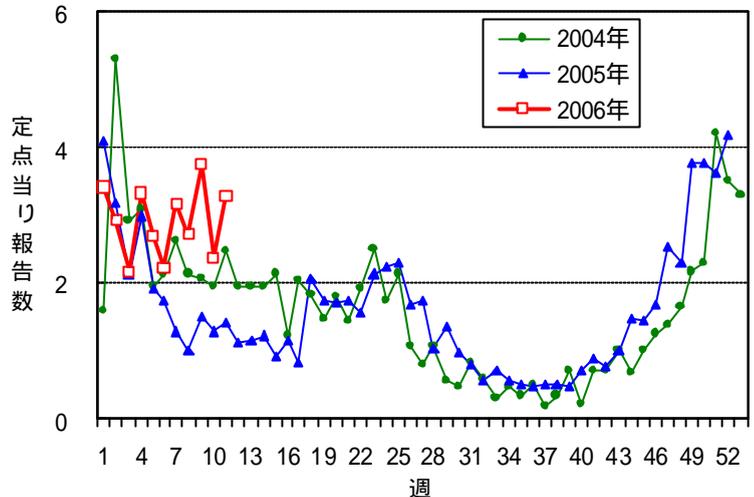
**2.感染性胃腸炎**

定点当り16.3人とほぼ横ばいとなっています。安芸区38.0人、中区21.0人と特に多く西区18.3人、東区18.0人、佐伯区16.0人、南区14.0人、安佐北区11.0人となっています。

**3.インフルエンザ**

定点当り0.78人と急減しています。ほぼ終息したと考えられますが、過去2シーズンは4月になって再び増加しており今後の動向には注意が必要です。

水痘



**5類感染症報告状況 (定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	29	0.78	7.07	↓	麻疹(注3)	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	1	0.04	0.09		流行性耳下腺炎	29	1.21	0.96	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.17	1.45	↔	RSウイルス感染症	3	0.13		
感染性胃腸炎	392	16.33	12.82	↔	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	79	3.29	1.84	↔	流行性角結膜炎	8	1.00	1.10	
手足口病	2	0.08	0.21		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	7	0.29	0.28		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
突発性発しん	19	0.79	0.60		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.23	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	1	0.04	0.02		成人麻疹	-	-	0.06	
ヘルパンギーナ	-	-	0.06						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3)成人麻疹を除く  
 (注4)オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)**

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	A型肝炎	1	2	女性(20歳代)
5	急性脳炎	1	3	女性(10歳未満)
5	クロイツフェルトヤコブ病	1	1	女性(70歳代)
5	ジアルジア症	1	1	男性(40歳代)

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

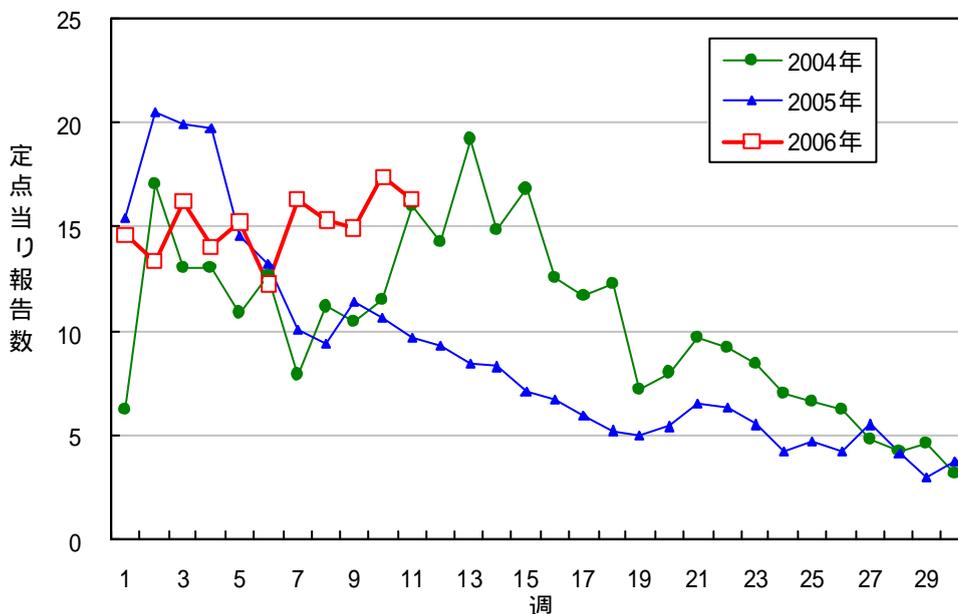
報告数	定点当り	全国	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			第7週	434	5	73	392	76	-	9	12	2	-	-	-	66	8	5	-	1	-	-	-
第8週	193	2	51	367	65	1	4	19	-	-	-	-	66	5	7	-	1	-	-	-	-	-	-
第9週	119	2	65	357	90	1	5	20	-	1	-	-	47	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-
第10週	76	1	69	418	57	1	3	17	-	1	2	-	70	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-
第11週	29	1	52	392	79	2	7	19	-	1	-	-	29	3	8	-	1	-	1	-	-	-	-
第7週	12.06	0.21	3.04	16.33	3.17	-	0.38	0.50	0.08	-	-	-	2.75	0.33	-	0.63	-	0.14	-	-	-	-	-
第8週	5.22	0.08	2.13	15.29	2.71	0.04	0.17	0.79	-	-	-	-	2.75	0.21	-	0.88	-	0.14	-	-	-	-	-
第9週	3.22	0.08	2.71	14.88	3.75	0.04	0.21	0.83	-	0.04	-	-	1.96	0.08	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-
第10週	2.05	0.04	2.88	17.42	2.38	0.04	0.13	0.71	-	0.04	0.08	-	2.92	0.04	-	0.13	-	-	0.29	-	-	-	-
第11週	0.78	0.04	2.17	16.33	3.29	0.08	0.29	0.79	-	0.04	-	-	1.21	0.13	-	1.00	-	0.14	0.14	-	-	-	-
第9週	7.23	0.33	2.50	8.72	2.18	0.11	0.26	0.56	0.01	-	0.04	-	1.39	0.02	0.77	0.02	0.04	0.26	0.01	-	-	-	-
第10週	5.52	0.38	2.81	8.99	2.16	0.10	0.29	0.59	0.01	-	0.03	-	1.66	0.02	0.70	0.02	0.28	0.01	-	-	-	-	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	11	男	2006/02/09	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	4	女	2006/03/02	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	4	男	2006/03/04	糞便	ノロウイルスG2群
無菌性髄膜炎	不明	女	2006/02/19	髄液	ムンプスウイルス

## 【参考】広島市における感染性胃腸炎の発生動向



感染性胃腸炎は、例年冬季に流行します。

通常、ほぼ同時期(12月中旬から下旬ごろ)にピークを迎えた後、一度減少します。

年明け後の動向は、年によって異なっており、今年も定点当り15人前後の比較的多い状態で、概ね横ばい傾向で推移しています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)

2006年第11週 (3月13日～3月19日)